

あんきょき
有材補助暗渠機「カットソイラー」[®]

商標登録済

ワラなど簡単資材の補助暗渠で排水機能が長持ち!



“新方式の有材補助暗渠”

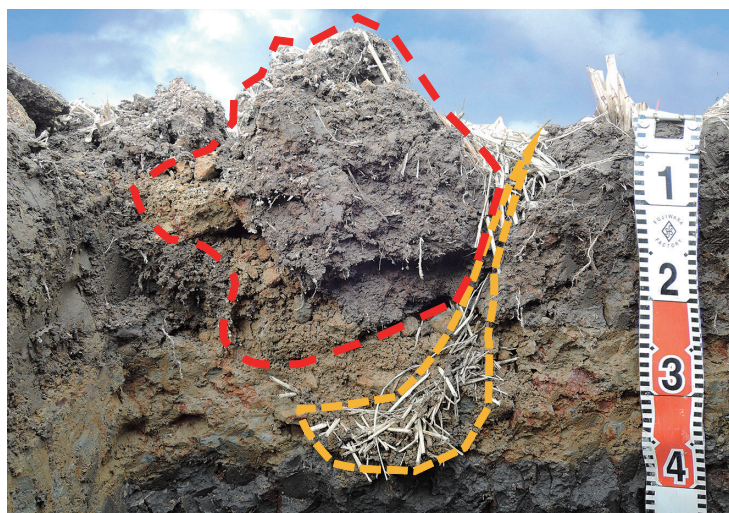
資材準備・積載が不要!

特許出願中

施工中 ▼



施工後断面 ▼



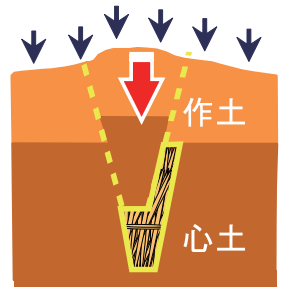
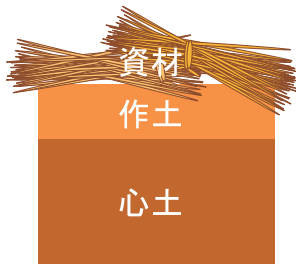
適用推奨トラクター

60PS～120PS

| 仕様 | |
|----------|-------------------------|
| 名称 | カットソイラー |
| 型式 | KKSR-02 |
| 接続方法 | 標準3点リンク直装 |
| カテゴリー | Ⅱ |
| 全長・全幅・全高 | 2,000mm×1,500mm×1,650mm |
| 重量 | 700kg |
| 作業深さ | 400～600mm |
| 作業速度 | 2～3km/h |
| 備考 | 受注生産 |

※製品の概観、仕様は改良のため、予告なく変更することがあります。

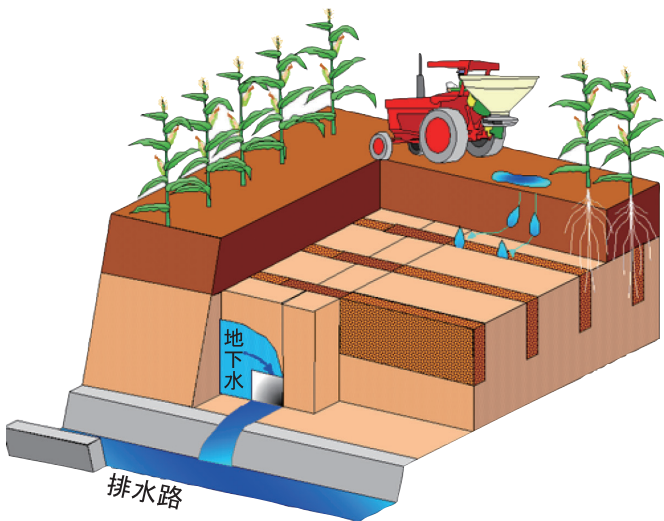
あん きよ き
有材補助暗渠機「カットソイラー」®の概要



①圃場面に細断した残渣(ワラ・茎葉)や堆肥を収穫直後のまま散布した状態にしておく。

②本機をトラクターに牽引し走行することで、土を逆台形に切断し持ち上げ、溝をつくる。同時に表面の資材を集めて溝の中に落とす。持ち上げた土をおろして資材を埋める。(心土が表面に出ることはない。)最小限の堀削で資材を心土に溝状に投入する。

③土が埋め戻され、心土に資材が埋設された溝状の補助暗渠ができる。施工後、土が図の様に盛り上がるので、ディスクやロータリーなどで整地する。圃場面を平らにする場合はトラクタで踏み固めて整地してもよい。



- ・トラクタに牽引し走行するだけ
- ・作業人員1名の簡単施工
- ・収穫後残渣が利用できます



- ・有機物疎水材による排水性の向上と長寿命化、下層土の肥沃度向上
- ・心土破碎効果による根域拡大

有材補助暗渠機「カットソイラー」は 農研機構 農研機構農村工学研究部門と 公益財団法人北海道農業公社との共同開発製品です。工法と施工機に関する特許出願中。

「ものづくり」で農業を支える

Hokkai KOKI

株式会社 北海コーキ

〒099-1587 北海道北見市豊地22-4

TEL 0157-36-6808 FAX 0157-36-6809